

子育てのための施設等利用給付認定申請書

尾道市長 様

R7

【申請にあたって同意していただく事項】

1. 子ども・子育て支援法第30条の3において準用する同法第16条の規定に基づき、施設等利用給付認定の審査及び申請者や同居親族の市町村民税課税状況の確認に当たって、官公署に対し必要な文書の閲覧又は資料の提供を求めることがあります。

2. 申請書等に記載した内容は、施設等利用給付認定や施設等利用費の支給に関する情報として必要と認められる場合に、施設・事業者提供することがあります。

3. 子ども・子育て支援法第30条の11第3項の規定に基づき、施設等利用費は、認定を受けた保護者に代わり、特定子ども・子育て支援提供者に支給される場合があります。

4. 新年度4月利用開始の場合は、認定事務が集中し審査等に日時を要するため、申請日に関わらず、子ども・子育て支援法第30条の5第5項の規定に基づき、最長で利用開始の前日まで審査結果のお知らせを延期する場合があります。

5. 申請内容が事実と相違した場合は、施設等利用給付認定を取り消すことがあります。

6. 認定希望日現在で、子ども・子育て支援法第7条第10項第4号ハの政令で定める施設（企業主導型保育事業）の利用がある場合は、本認定の申請はできません。

以上のことに同意し、次のとおり施設等利用給付に係る認定を申請します。

					申請日	年	月	日
保護者	フリガナ		申請 子ども との続柄	住所	〒 —			
	氏名			現住所が市外の場合 市内転入後の住所	〒 —			
	個人番号							
	日中の連絡先（電話番号）＊確実に連絡の取れる順に記入してください。					生年月日	年 月 日	
①	父携帯・母携帯 父勤務先・母勤務先 自宅・その他（ ）	②	父携帯・母携帯 父勤務先・母勤務先 自宅・その他（ ）					

申請 子ども	フリガナ		現住所 保護者と異なる 場合のみ記載	〒 —			
	氏名			生年月日	年	月	日
	要介護認定又は障害者手帳		☐ 有	令和7年4月1日時点の年齢		満（ ）歳	

認定種別	☐ 第2号認定 ※申請子どもは、認定希望日時点で満3歳に達する以後の最初の3月31日を経過している。					
	☐ 第3号認定 ※申請子どもは、認定希望日時点で満3歳に達する以後の最初の3月31日を経過していない。					
認定期間 の希望	年 月 日 ～ ☐ 小学校就学前 ～ ☐ 年 月 日					
施設名			施設の 所在地	☐ 尾道市 ☐ その他（市町名： ）		

同居者を全員記入してください。＊申請子どもは除く。

		フリガナ 氏名	申請子ども との続柄	生年月日	就労・通学・通園先 又は単身赴任先	要介護認定又は 障害者手帳
保護者	1			大正 昭和 平成 令和 年 月 日		☐ 有
				令和6年1月1日現在の住所	☐ 尾道市内 ☐ その他（ ）	
				令和7年1月1日現在の住所	☐ 尾道市内 ☐ その他（ ）	
	2			大正 昭和 平成 令和 年 月 日		☐ 有
				令和6年1月1日現在の住所	☐ 尾道市内 ☐ その他（ ）	
				令和7年1月1日現在の住所	☐ 尾道市内 ☐ その他（ ）	
保護者・申請 子ども以外の 同居者	3			大正 昭和 平成 令和 年 月 日		☐ 有
	4			大正 昭和 平成 令和 年 月 日		☐ 有
	5			大正 昭和 平成 令和 年 月 日		☐ 有
	6			大正 昭和 平成 令和 年 月 日		☐ 有
	7			大正 昭和 平成 令和 年 月 日		☐ 有
ひとり親世帯に該当する場合		☐ 離婚（ 年 月 日） ☐ 死別（ 年 月 日） ☐ 未婚				
生活保護の受給状況		☐ 有（ 年 月 日保護開始） ☐ 申請中				

保育を必要とする理由に応じて記入してください。

保育を必要とする理由	該当する□にレ点を付けてください。									
	(子から見た続柄) 父・母・その他（ ） ☐ 就労 ☐ 妊娠出産 ☐ 疾病障害等 ☐ 介護看護 ☐ 災害復旧 ☐ 求職活動等 ☐ 就学 ☐ その他（ ）									
	(子から見た続柄) 父・母・その他（ ） ☐ 就労 ☐ 妊娠出産 ☐ 疾病障害等 ☐ 介護看護 ☐ 災害復旧 ☐ 求職活動等 ☐ 就学 ☐ その他（ ）									

<裏面も必ずご確認ください。>

認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、子育て援助活動支援事業を利用する方は記入してください。
(※予定も含む。また、利用する施設が実施する預かり保育事業が、①平日、教育時間を含み提供時間数が8時間未満または②年間開園日数200日未満のいずれかの要件に該当し、入所施設以外を利用する場合も記入してください。)

施設名	利用するサービスの種類	所在地	利用開始予定日
	認可外・一時預かり 病児保育・子育て援助活動	〒 ー TEL: ー ー	年 月 日
	認可外・一時預かり 病児保育・子育て援助活動	〒 ー TEL: ー ー	年 月 日

添付書類 (以下の中から該当する書類を添付してください。)

1	居宅外で就労されている方 (予定を含む) 自営(自宅外自営、親族経営等の自営を含む)の場合	(必須)就労証明書 (いずれか1点)健康保険証 (家族カードを除く) の写し、 直近1ヶ月分の給与明細書 (事業所名と就労者名が分かるもの) の写し、売上台帳、収支内訳書、専従者給与明細書等の写し (直近1ヶ月分)、開業届
2	出産前後の方 (産前2カ月前初日から産後2カ月後の月末まで)	(必須)①病気等・出産・就学申立書、「母子健康手帳」の表紙及び分娩予定日の記入があるページの写し
3	保護者が学校に在学中の方	(必須)①病気等・出産・就学申立書、カリキュラム、在学証明書 (入学予定の場合は合格通知でも可。ただし、後日「在学証明書」を必ず提出すること)
4	保護者が病気の方	(必須)①病気等・出産・就学申立書
5	保護者が障害をお持ちの方	(いずれか1点)診断書、障害者手帳 (身体・精神・療育) の写し
6	保護者が介護している方	(必須)②介護状況申立書、ケアプランの「週間サービス計画書」 (いずれか1点)介護保険証、障害者手帳 (身体・精神・療育)、診断書等の写し
7	保護者が求職中の方	(必須)③求職活動申立書、ハローワーク受付票の写し
8	認可外保育施設の利用を希望される方	(必須)保育所等利用申し込み等の不実施に係る理由書
9	生活保護法による被保護世帯	(必須)生活保護受給証明書の写し
10	保護者が里親である世帯	(必須)措置決定通知書の写し
11	現住所と令和6年1月1日時点の住所が異なる方で、認定期間に令和6年9月～令和7年8月が含まれる場合 (3号認定を申請する方のみ)	(必須)令和6年度市町村民税非課税証明書
	現住所と令和7年1月1日時点の住所が異なる方で、認定期間に令和7年9月～令和7年8月が含まれる場合 (3号認定を申請する方のみ)	(必須)令和7年度市町村民税非課税証明書

子育てのための施設等利用給付認定申請書

尾道市長 様

【申請にあたって同意していただく事項】

1. 子ども・子育て支援法第30条の3において準用する同法第16条の規定に基づき、施設等利用給付認定の審査及び申請者や同居親族の市町村民税課税状況の確認に当たって、官公署に対し必要な文書の閲覧又は資料の提供を求めることがあります。

2. 申請書等に記載した内容は、施設等利用給付認定や施設等利用費の支給に関する情報として必要と認められる場合に、施設・事業者提供することがあります。

3. 子ども・子育て支援法第30条の11第3項の規定に基づき、施設等利用費は、認定を受けた保護者に代わり、特定子ども・子育て支援提供者に支給される場合があります。

4. 新年度4月利用開始の場合、最長で利用開始の前

5. 申請内容が事実と相違した場合、施設等利用給付認定を取り消すことがあります。

6. 認定希望日現在で、子ども・子育て支援法第7条第10項第4号の政令で定める施設（企業主導型保育事業）の利用がある場合は、本認定の申請はできません。

・黒のペン又はボールペンで記入してください（消えるボールペンは不可）。

の規定に基づ

以上のことに同意し、次のとおり施設等利用給付に係る認定を申請します。

		申請日		令和×年 ×月 ×日				
保護者	フリガナ	オノミチ タロウ		申請 子ども との続柄	父	住所	〒 722 - 8501 尾道市久保一丁目15番1号	
	氏名	尾道 太郎				現住所が市外の場合 市内転入後の住所	〒 -	
	個人番号	11111111111		日中の連絡先（電話番号）＊確実に連絡の取れる順に記入してください。			生年月日	昭和×年 ×月 ×日
	①	090-****-****	父携帯 父勤務先 自宅・その他（ 母親務先 ）	②	090-****-****	父携帯 父勤務先 自宅・その他（ 母親務先 ）		

申請 子ども	フリガナ	オノミチ コジロウ		現住所	〒 -
	氏名	尾道 小次郎		保護者と異なる 場合のみ記載	
	個人番号	22222222222		生年月日	令和×年 ×月 ×日
		令和7年4月1日時点の年齢		満（ 3 ）歳	

認定種別	☒ 第2号認定	※申請子どもは、認定希望日時点で満3歳に達する以後の最初の3月31日を経過している。			
	☐ 第3号認定	※申請子どもは、認定希望日時点で満3歳に達する以後の最初の3月31日までにあり、市町村民税非課税世帯に該当する。			
認定期間 の希望	令和×年 ×月 ×日 ～ ☒ 小学校就学前 ～ ☐ 年 月 日				
利用 施設名	さかみち認定こども園		施設の 所在地	☒ 尾道市 ☐ その他（市町名： ）	

同居者を全員記入してください。※申請子どもは除く。

		フリガナ 氏名	申請子ども との続柄	生年月日	就労・通学・通園先 又は単身赴任先	要介護認定又は 障害者手帳
保護者	1	オノミチ タロウ 尾道 太郎	父	大正 昭和 令和 平成 ×年 ×月 ×日	(株)〇〇産業	☐ 有
		令和6年1月1日現在の住所		☐ 尾道市内 ☒ その他（ 広島市 ）		
	2	オノミチ ハナコ 尾道 花子	母	大正 昭和 令和 平成 ×年 ×月 ×日	(有)〇〇スーパー	☐ 有
		令和6年1月1日現在の住所		☒ 尾道市内 ☐ その他（ ）		
保護者・申請 子ども以外 の同居者	3	オノミチ ミサキ 尾道 美味	姉	大正 昭和 令和 平成 ×年 ×月 ×日	〇〇小学校	☐ 有
	4	オノミチ レン 尾道 蓮	兄	大正 昭和 令和 平成 ×年 ×月 ×日	〇〇幼稚園	☐ 有
	5	オノミチ ショウタ 尾道 翔太	弟	大正 昭和 令和 平成 ×年 ×月 ×日	〇〇保育園	☐ 有
	6	オノミチ ダイジロウ 尾道 大治郎	祖父	大正 昭和 令和 平成 ×年 ×月 ×日		☐ 有
	7	申請子どもは記入しないでください。		大正 昭和 令和 平成 年 月 日		☐ 有
ひとり親世帯に該当する場合		☐ 離婚（ 年 月 日） ☐ 死別（ 年 月 日） ☐ 未婚				
生活保護の受給状況		☐ 有（ 年 月 日保護開始） ☐ 申請中				

保育を必要とする理由に応じて記入してください。

保育を必要とする理由	該当する□にレ点を付けてください。									
	(子から見た続柄) 父・母・その他（ ）	☒ 就労	☐ 妊娠 出産	☐ 疾病 障害等	☐ 介護 看護	☐ 災害 復旧	☐ 求職 活動等	☐ 就学	☐ その他（ ）	
	(子から見た続柄) 父・母・その他（ ）	☒ 就労	☐ 妊娠 出産	☐ 疾病 障害等	☐ 介護 看護	☐ 災害 復旧	☐ 求職 活動等	☐ 就学	☐ その他（ ）	

<裏面も必ずご確認ください。>

認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、子育て援助活動支援事業を利用する方は記入してください。
(※予定も含む。また、利用する施設が実施する預かり保育事業が、①平日、教育時間を含み提供時間数が8時間未満または②年間開園日数200日未満のいずれかの要件に該当し、入所施設以外を利用する場合も記入してください。)

施設名	利用するサービスの種類	所在地	利用開始予定日
	認可外 ・ 一時預かり 病児保育・子育て援助活動	〒 — TEL: — —	年 月 日
	認可外 ・ 一時預かり 病児保育・子育て援助活動	〒 — TEL: — —	年 月 日

添付書類 (以下の中から該当する書類を添付してください。)

1	居宅外で就労されている方 (予定を含む) 自営(自宅外自営、親族経営等の自営を含む)の場合	就労証明書①
2	出産前後の方 (産前2カ月前初日から産後2カ月後の月末まで)	②病気等・出産・就学申立書
3	保護者が学校に在学中の方	
4	保護者が病気の方	
5	保護者が障害をお持ちの方	
6	保護者が介護している方	③介護状況申立書
7	保護者が求職中の方	④求職活動申立書
8	認可外保育施設の利用を希望される方	保育所等利用申し込み等の不実施に係る理由書
9	生活保護法による被保護世帯	生活保護受給証明書の写し
10	保護者が里親である世帯	措置決定通知書の写し
11	現住所と令和6年1月1日時点の住所が異なる方で、認定期間に令和6年9月～令和7年8月が含まれる場合 (3号認定を申請する方のみ)	令和6年度市町村民税非課税証明書
	現住所と令和7年1月1日時点の住所が異なる方で、認定期間に令和7年9月～令和7年8月が含まれる場合 (3号認定を申請する方のみ)	令和7年度市町村民税非課税証明書